

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

22

乳幼児健康診査事業（その他健診）

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	1	健康づくりの推進
取組方針	3	母子保健事業の充実

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	一般会計		
	款	衛生費		
	項	保健衛生費		
	目	母子衛生費		
	大事業	母子衛生事業		
中事業	乳幼児健康診査事業（その他健診）			

事業種別	継続		関連個別計画	地域保健医療計画、次世代育成支援行動計画		
事業年度	平成03年度	～	無し	担当課・担当課長・Tel	地域保健課	西 喜彦 488-5119
事業実施の根拠法令	母子保健法第13条		関連課			

1 事業内容

（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）		全体事業概要			
事業目的	乳児（4か月児・10か月児）に対して健康診査を実施し、適切な保健指導及び措置を行うことにより、乳児の健全な育成を期する	○4か月児健康診査 小児科医師、保健師、保健師、栄養士、歯科衛生士等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導を実施 ○10か月児健康診査 同上 （実施場所）各保健センター			
	事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度
	身体計測、医師による診察、保健師による保健指導、栄養士による栄養指導、歯科衛生士による歯科保健指導（4か月児健康診査）①対象者 2,721人②受診者 2,677人③開催回数96回（10か月児健康診査）①対象者 2,740人②受診者 2,661人③開催回数96回	4か月児・10か月児健康診査（内容）問診、身体測定、小児科診察、集団保健指導、個別保健指導①対象者 2,628人②受診者 2,592人③開催回数96回（10か月児健康診査）①対象者 2,694人②受診者 2,647人③開催回数96回	4か月児・10か月児健康診査（内容）問診、身体測定、小児科診察、集団保健指導、個別保健指導①対象者 2,562人②受診者 2,522人③開催回数96回（10か月児健康診査）①対象者 2,605人②受診者 2,570人③開催回数96回	4か月児・10か月児健康診査（内容）問診、身体測定、小児科診察、集団保健指導、個別保健指導	4か月児・10か月児健康診査（内容）問診、身体測定、小児科診察、集団保健指導、個別保健指導

2 事業コスト

事業費等（千円）	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	11,513	11,577	11,593	11,581	10,388	10,505	11,834	0	11,834	0
伸び率（%）	△4.5%	△4.2%	0.7%	0%	△10.4%	△9.3%	13.9%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	47,218	51,765	54,746	61,379	64,191	61,936	57,989	0	0
	正規職員以外	7,641	7,392	8,783	5,176	5,361	4,950	4,859	0	0
	小計	54,859	59,157	63,529	66,555	69,552	66,886	62,848	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	199	204	204	0	204	210	210	0	0	0
一般財源（税等）	11,314	11,373	11,389	11,581	10,184	10,295	11,624	0	11,834	0
所要人数（人）	正規職員	5.92	6.49	6.85	7.68	7.97	7.69	7.20	0.00	0.00
	正規職員以外	3.06	2.96	3.54	2.18	2.35	2.17	2.13	0.00	0.00
主な予算内訳	報償金9,900千円、印刷製本費 378円 等									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	4か月児・10か月児健康診査実施回数	%	目標値	192	192	192	192	192
			実績値	192	191	167		
			達成度(%)	100%	99.5%	87.0%	%	%
成果指標	4か月児・10か月児健康診査受診率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	97.7	98.6	98.5		
			達成度(%)	97.7%	98.6%	98.5%	%	%

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	乳児に対して、小児科医師、保健師、栄養士、歯科衛生士等による総合的な健康診査を実施し、その結果に基づき適切な指導を行うことは、乳児の健康増進を図るうえで必要なことである。@@
見直し・改善内容	健診時の待ち時間を少なくするための工夫をし、受診者の負担軽減に努めている。今後も限られた時間でも、一人ひとりにきめ細かい対応ができるようなお一層の努力をしていきたい。